

会員数	93,635	(前月比)	±	0
手配り	28,998	(前月比)	-	11
郵送	8,962	(前月比)	-	66
会員世帯数	40,677	(8/31現在)	[前月比	1減]
協同基金到達額	2,502,115,000円	(8/31現在)	[前月比	432,000減]
協同基金出資者数	22,100名	(8/31現在)		



1部30円

2023年度

共同組織拡大強化月間スタート!

9月30日~12月4日



大仙公園でお花見ウォーキング



堺市防災出前講座(大浜支部)



身体を動かしてストレス解消!卓球サイコー!

卓球班会(湊西支部)



京都嵐山へバスツアー

バスツアー(鳳支部)



腰痛のこと専門の先生に聞けるなんて~

腰痛学習会(泉ヶ丘西支部)



今日はボールを使います

健康体操(ふくいずみ支部)

新型コロナウイルスで地域でのつながりが薄れている状況下、「友の会」「みみはらグループ」が地域で果たすべき役割は重要になっていきます。「2023年度共同組織拡大強化月間」は、新たな取り組みを創造し、その人らしく居心地よく暮らせる「まちづくり」「友の会活動」を大いにすすめ、「仲間ふやし」「担い手ふやし」に取り組みます。

『仲間ふやし!』 おもいつきつながりづくり

「健康友の会みみはら」の皆さまには、いつも私たち同仁会の職員と事業所を応援しそして支えて頂き、心から感謝申し上げます。から多くのご意見を頂き、楽しく



社会医療法人同仁会理事長 田端 志郎

一人でも多くの人に『健康友の会みみはら』をひろげましょう!

健康友の会会員の皆さまへ

交流する中で、私自身が大きな学びを得る事ができました。それは、健康友の会みみはらが、地域の方々の居場所であり、交流や学びの場であり、困難を抱えた人へ手を差し伸べるアウトリーチの役割を果たしている事を、身をもって感じ取れたことです。また皆さま自身の健康維持に役立っていることを確信しました。人にとって、「役割」や「楽しいひと時を過ごすこと」は、本当に大切なことです。

私が理事長に就任して4回目の共同組織拡大強化月間が始まりました。健康友の会みみはらは、その土台です。是非一人でも多くの方に「健康友の会みみはら」を知って頂き、新しい仲間を迎えましょう。

す。コロナ対応に明け暮れたこの3年間、会員の皆さまも以前の様な活動が出来ずに、苦しんでおられたと思います。皆さまには、今年の強化月間、是非お力を貸して欲しい。同仁会は中期事業計画「みみはら2030年の樹」を計画中です。「その人らしい暮らし」を地域で支えるための医療と介護を発展させてゆかために、どうしても成功させなければなりません。

聴診器

「聞く力」今年8月の被災地広島・長崎の首長達の平和宣言やメッセージを目にして、例年

「核による抑止力」を肯定する宣言をまとめたのは雲泥の差だ。被爆者の悲願が結実した核兵器禁止条約について、首相は距離を置く姿勢だが、せめてせめて核禁条約会議に傍聴参加でも一歩踏み出してほしい。原水爆禁止2023世界大会にメッセージを寄せた自治体首長は多いが、そのリストの中に大阪府知事や堺市長の名前がなかったのを見てとても悲しくなった。(岡本裕宏)